

沖縄美ら海水族館 海のふしぎ 発見シート

マナティー館編 解説

問1. 正解 A (ほ乳類)

マナティーは水生のほ乳類で、海牛類^{かいぎゅうるい}という仲間の動物です。大西洋地域の川や汽水域（河口など海水と淡水がまじり合ったところ）などにすんでいます。

アメリカマナティー：フロリダからカリブ海、南アメリカ北岸に生息。

アマゾンマナティー：アマゾン川に生息。

アフリカマナティー：西アフリカの河川などに生息。

問2. 正解 B (水草)

マナティーの主な食べ物は水生の植物などです。当館では野菜（レタス、白菜、キャベツ（グリーンボール）、人参）やホテイアオイなどを与えています。

問3. 正解 B (奥歯しかない)

歯は奥歯^{きゅうし}（臼歯）だけで前歯はありません。マナティーの口には、上アゴと下アゴに咀嚼板^{そしゃくばん}という皮フの硬くなった部分があり、この咀嚼板と奥歯ですりつぶすようにしてエサを食べます。

問4. 正解 A (口のまわり)

マナティーは全身に感覚毛と呼ばれる毛が生えています。2万5千～3万本ほどの毛があるといわれ、特に口の周りに多く生えています。この感覚毛で水の流れを感じたり、エサを探したりします。

問5. 正解 C (ヘラ型)

尾ビレの形は、マナティーは丸いヘラ型、近縁のジュゴンは三角形です。

問6. 正解 B (ジュゴン)

海牛類は現在、マナティー科3種、ジュゴン科1種が世界にすんでいます。ジュゴンは太平洋西部とインド洋の暖かい海に生息していて、沖縄のジュゴンは日本の天然記念物になっています。